

わくわくとしょかん

第168号（2022年秋号）編集発行：福島市立図書館児童室でんわ 531-6551

みんな しってる？

まいつき24日は ふくよみの日（ふくしま読書の日）

図書館や学習センター図書室では 楽しいイベントをしています。

あそびに来てください♪



10がつ24にち

『貸出2倍キャンペーン』

ふだんは10冊なのに、
20冊かりられる！



『この本よんで！ ふくよみ隊』

あなたの好きな本を読み聞かせしてもらえよ。
本をさがす おてつだいもしてくれます。



11がつ24にち

『本をかりよう キャンペーン』

本を借りるとプレゼントがもらえるよ



おはなしかいのおしらせ

どようびのおはなしかい

- まいしゅう どようび
- じかん : ごご2じ~
- たいしょう: 4さい~小学生

10がつ	1, 8, 15, 22, 29 にち
11がつ	5, 12, 19, 26 にち

おひざにだっこのおはなしかい

- まいつき だい3もくようび
- じかん : ごぜん10じ30ぷん~
- たいしょう: あかちゃんとはごしや

10がつ	20にち
11がつ	17にち

E (えほん)



あたらしいほん



『こうもり』(E アヤイ)

アヤ井 アキコ/作 福井 大/監修 偕成社



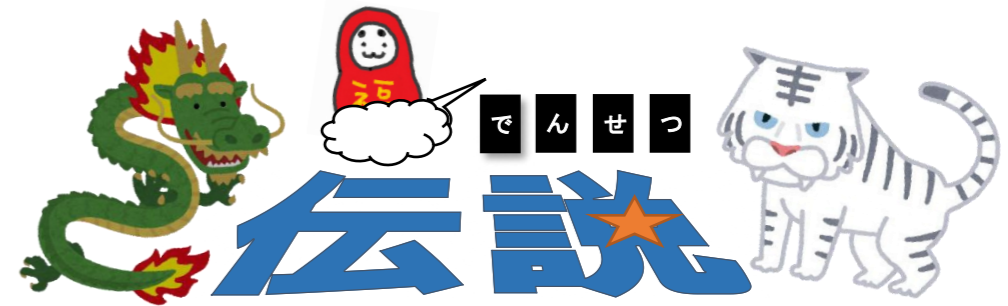
夕方になると動き出すこうもりは、わたしたち人間のすぐそばで生活していることを知っていますか？ この本では、意外と知られていないこうもりの暮らしをわかりやすく紹介しています。やわらかいタッチで描かれたこうもりたちがかわいらしい一冊です。

『がっこうにまにあわない』(E ザキヤ)

ザ・キャビンカンパニー/作・絵 あかね書房



7じ47ふん。いそげいそげ。きょうは8じまでに ぜったいに がっこうにいかなくやいけない。ぼくは はしる。おおきなみずたまり、ぐにやぐにやのほどうきょう、ながいながいでんしゃのふみきりをこえて、あしを かぎぐるまのひやくばいまわしてぼくは はしる。ぼくは まにあうのか!?



『まよいが』(えほん遠野物語) (E コンド)

柳田 国男/原作 京極 夏彦/文 近藤 薫美子/絵 汐文社



遠野のあたりの山では、ふしぎなことがよく起こる。「まよいが」は山の奥にあるきみょうな家。花がたくさん咲いていて、動物もいっぱいいるのに人はだれも住んでいない。こわくなってそこから逃げると…。岩手の遠野地方に伝わる伝説が描かれた絵本シリーズです。

Y (よみもの)



『マシュマロおばけ』(Y93 フリド)

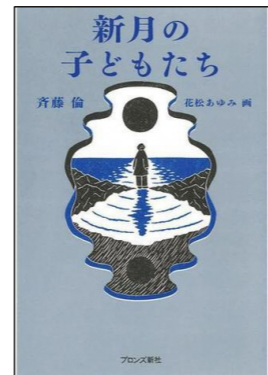
プリシラ・フリードリック/文 オットー・フリードリック/文 ルイス・スロボドキン/絵 小宮由/訳 瑞雲舎



コノヨノオワリ・タウンにおばけのかぞくが引っこしてきました。ハロウィンの夜、人間をこわがらせるため、スーパーマーケットに行きますが、おばけの子どもたちはマシュマロを食べることにむちゅうに。するとおばけなのにすがたをけせなくなってしまい…。

『新月の子どもたち』(Y913 サイト)

斉藤 倫/作 花松あゆみ/画 ブロンズ新社



小学5年生の令は自分がトロイガルトの死刑囚レインになる夢を見ます。ある日令は、夢の中で出会った少女シグにそっくりな転校生を見つけて…。子どもたちの夢と未来を描いた希望の物語です。

『世界の神話と英雄大図鑑』(B16 ウイル)

フィリップ・ウィルキンソン/著 松村 一男/日本語版監修 寺西 のぶ子/訳 矢倉 美登里/訳 伊藤 理子/訳 河出書房新社



世界中に残る神話、伝説、そしてそれに登場する英雄たちを知りたいならこの本！土地ごとにまとめられた物語に加え、迫力のある絵画や彫刻が一緒に紹介されているので、目でも楽しい1冊です。ゲームや映画のモチーフになったものも多いので、聞いたことのある名前が出てくるかも？

B (そのた)



『宇宙食になったサバ缶』(B66 コサカ)

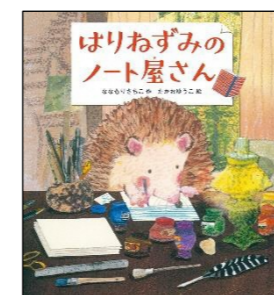
小坂 康之/著 別司 芳子/著 早川 世詩男/装画・挿絵 小学館



2020年、宇宙飛行士の野口さんが国際宇宙ステーションから、動画配信でサバ缶を紹介しました。そのサバ缶を開発したのは福井県の高校生たちです。先輩から後輩へ研究を受け継ぎ、缶詰を完成させるまでの14年のお話しです。

『はりねずみのノート屋さん』(Y913 ナナモ)

ななもり さちこ/作 たおか ゆうこ/絵 福音館書店



はりねずみのツンタは、はずかしがりや。うさぎのトトンからバラの花たばをもらったおれいに、こっそりプレゼントをおくことをおもいつきます。それは、手づくりのノート！ おくりぬしがわからないノートは、村のみんなのひょうばんをよび…。

『クモのアナンシ ジャマイカのむかしばなし』(Y93 シヤロ)

フィリップ・M. シャーロック/再話 マーシャ・ブラウン/絵 小宮 由/訳 岩波書店



アナンシはクモです。でも人間でもある、とても賢い生き物です。その賢さを武器に、自分より大きな生き物(森の王のトラやネコのキサンダーたち)をだましたり、逆に助けたりします。ときどき調子に乗りすぎて失敗してひどい目にもあいます。カリブの島の人なら誰でも知っている有名なおはなしです。

手でさわる絵本 をしていますか？

手でさわる絵本とは、点字付きの布絵本のことです。目の不自由な子どもたちが楽しめる絵本として、図書ボランティアの会 手でさわる絵本班が長い間作ってくれています。登場人物や動物には、できるだけ本物に近い手ざわりの素材を使っています。絵にさわって感触の違いを感じながらお話を楽しむことができる絵本です。



手でさわる絵本 Q & A



Q. 借りられますか？

A. 目の不自由な方と、目の不自由な方を支援している団体が借りられます。

Q. 手でさわる絵本はどこで読めますか？

A. 福島市立図書館本館1F児童図書室・子どもライブラリー・学習センター図書室(蓬莱・清水・もちずり・北信・飯坂・松川・吾妻)で読めます。館内で利用できるのので、ぜひ見てみてください。

手でさわる絵本 新作展・準新作展

図書ボランティアの会が作った、
手でさわる絵本の新作・準新作を展示します。

●期間：10月27日(木)～
11月10日(木)

●場所：福島市立図書館本館1F
(電話 024-531-6551)
子どもライブラリー
(電話 024-526-4200)



お待ちしております！



☆手でさわる絵本についてもっとくわしく知りたい人は、
福島市立図書館本館1Fまでお問い合わせください。